

鹿嶋海岸
波崎海岸

海岸侵食対策事業の効果について

総合的な土砂管理の推進(渚の創生事業)

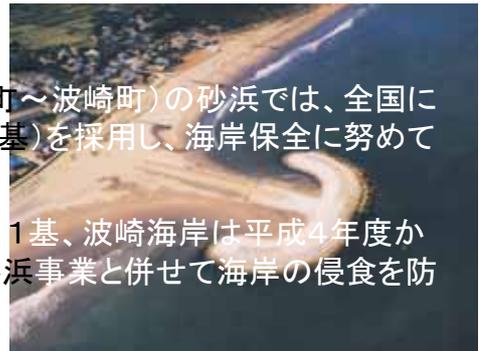
〈茨城県 鹿嶋市・波崎町〉



事業概要

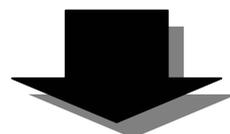
約97kmにおよぶ鹿嶋灘(大洗町～波崎町)の砂浜では、全国に先駆けてヘッドランド工法(全40基)を採用し、海岸保全に努めています。

鹿嶋海岸では昭和60年度から11基、波崎海岸は平成4年度から5基のヘッドランドに着手し、養浜事業と併せて海岸の侵食を防止しています。



完成したヘッドランド間には、港湾事業や漁港事業と連携して、浚渫土を養浜材としてサンドリサイクルしています。よって、大きなコスト縮減に繋がっています。

▼鹿嶋港



浚渫



サンドリサイクル

▼完成したヘッドランド群



養浜した砂は、ヘッドランドの歩留り効果により、すぐには流出せずヘッドランド間で滞留し、海浜が安定しています。